

まちかど 特派員のページ



▲「慎志」の団旗を背に集合写真

剣徳会の雰囲気
小・中学生合わせて約40人の団員が所属する活気にあふれるチームです。昨年、創立20周年を迎え、県内外のチームを招いた記念大会が開催されました。子供たちは、学年を越えて仲が良

剣徳会の雰囲気

平成24年度から「中学校武道必須化」が完全実施され、授業で「武道」を学ぶようになり、これまでも武道は身近な存在になりました。今回のまちかど特派員記事では、数ある武道の中の剣道に注目し、水口町で活動している「水口剣道スポーツ少年団剣徳会」を紹介します。

剣道で育む健やかな心と体

子どもから大人まで

剣徳会には子どもたちの他に多くの一般の方も稽古にいられています。OBの大学生や高校生、大人になつてから剣道を始められた方も参加されています。

創立者の想い

剣徳会の創立者である田島誠氏は、剣道を通じて人づくりの大切さを伝え続けてきました。「徳を積む」とは良い行いを重ねることです。剣士である前に人として大切なことを重視したのです。そして、人づくりのために種をまき、根付かせ、いつかは自分の力で芽吹き、花をさせる力もつてほしいという想いは、いま指導者全員で共有されています。

「慎志」とは

剣徳会の団旗には力強い文字で「慎志」と書かれています。慎りを持つほどの強い意志で修行に取り組み、絶対貫徹の志で修行するという意味です。チーム一丸となり「負けるもんか」の気持で稽古に励んでいます。

問い合わせ先 **水口剣道スポーツ少年団剣徳会**

HP <http://kentokukai.sub.jp/index.html>

稽古日時	日曜日 9時～12時	綾野小学校体育館
稽古場所	水曜日 19時～21時	綾野小学校体育館
	土曜日 19時～21時	城山中学校体育館



▲真剣さの伝わる練習風景

地域市民センター 東西南北



▲湊さん作曲の歌で「若返り体操」

「7地区合同サロン」 ～ながいきはええもんや～ 【小原地域市民センター】

6月28日、小原小学校多目的ホールにて、小原自治振興会主催の『小原いきいきサロン』が行われ、110人が参加されました。第1部では、信楽町下朝宮在住の湊愛子さんによる「愛と平和のコンサート」、第2部では、水口マジッククラブさんの「マジックショー」で、終始笑顔で楽しいひと時を過ごされました。

地域と協働で防災の取り組み

「貴生川地域市民センター」

6月27日、水口医療介護センターの防災訓練に、近隣住民の方が参加されました。これは、施設や近隣地域で火災や災害が発生した場合に、初期消火や避難活動などに協力し合い、被害を未然もしくは最小限にとどめることを目的に、貴生川第2区と虫生野区とがそれぞれ結ばれた協定に基づいて実施されたものです。



▲利用者の避難援助を体験する参加者

盛況！雨上がりの「七夕まつり」 【甲南第一地域市民センター】

7月7日、恒例の七夕まつりが矢川神社で開催されました。境内では、奉納された約400本の七夕飾りが飾られ、お祭りムードを盛り上げました。朝からの雨が上がり、多くの屋台が並び会場では、甲南第一自治振興会のヨーヨー釣りが行われ盛況でした。また、境内では、人気者の「にんじゃえもん」が登場し、ストリートダンスショーも行われました。フィナーレでは、太鼓の音色とともに甲賀手筒花火が打ち上げられ、大人も子どもも楽しいひと時を過ごしました。



▲七夕飾りでいっぱいの本殿前

地域を知ろう

「油日地域市民センター」

油日小学校6年生児童36人が地域を知る学習で和田城跡を訪れました。先人の心につなげるこの学習は「油日再発見」と和田城の秘密を探ろうと、テーマに今年で5年目となります。

▼和田城虎口前で説明を聞く児童

